



な わ し ょ う つ う し ん

学校だより

学校教育目標

「みんなで 輝き合う 暁小」

～NAんどでも WAくわく

TEAMで～

# 暁小通信

令和8年度 第3号 令和8年6月10日発行 四條暁市立四條暁小学校

校長 香村 紀子



あめ ふ  
雨がよく降ります。



がっき  
1学期のがんばりどころです！

あめ ひ おお うんどうじょう あそ とき うんどうじょう みず  
雨の日が多くて運動場で遊べないことがよくあります。時には、運動場の水たまりをみな  
がら、「あそんだら、あかん？」って職員室に聞きにくる人もいます。遊びたいよね～。

ことし はや たいふう にほん ちいき つよ あめ かせ えいきょう  
今年は早くも台風がやってきて、日本のいろんな地域で強い雨や風で影響がありました。

これからどんどんやってくるのかと思うと心配になります。

6月になったということは、1学期の半分が過ぎたということになります。この6月はみなさんにとってのがんばりどころ。これまでの取組みの中で、「ちょっと自分、がんばれたな。」とか「これって自分は得意なんだよな。」とか、「できるかなって不安だったけど、やってみたらできたわ!」とか、自分の得意なことを確認したり、よさを見つけたりできたのではないのでしょうか。自分ではみつけれられてない!という人は、となりにいる友だちに聞いてみるのもいいと思います。思っているより友だちはあなたのことを知っていたりするのです。また、いつもの行動の中ではあたりまえになっていて気づくことが難しいこともあります。何かに挑戦することで、自分のがんばりやよさに気づくことができることもあります。みなさんには、たくさんたくさんよさや得意などキラ☆と輝くことがあって、でも意識しないと自分では気づけないことがあります。1学期が終わるまでに、そんな自分のよさに一つでも気がつくことができるといいな、と思います。新しい「よさ」でなくていい。今までにわかっていた「よさ」でいい。自分で確かめることが大切なんです。

6月は、「自分のいいところみつけ」にチャレンジしてみてください!



今年度の「暇小通信」は、子どもたちにも読んでもらいたい内容を載せることにしました。それが左ページです。もちろん、保護者の方にも一緒に読んでいただいて、おうちでの話題にさせていただけるとありがたいです。

## おおさかふきょういくちょう がっこうほうもん 大阪府教育庁の学校訪問がありました。

「先生」というお仕事の中で、「授業」というのはとても大事です。この「授業」が楽しく子どもたちの「わかった」につながるように、様々に工夫して考えることはとても楽しくワクワクすることでもあります。子どもたちが、いろんな見方や考え方をういて自分の考えを整理し、周りの仲間と考えを伝えあいながら、よりよい解決策を見つけたり、互いの納得解にたどり着いたりする、そんな授業を創りたいと願って、授業づくりに取組んでいることを、大阪府教育庁の方が見に来てくれました。授業では、6年生が分数のわり算の意味を考えながら解く方法を見つけていくという課題に、子どもたちのいろんな気づきからの方法が共有されて、自分たちの納得解を見つけようと多くの意見が交わされていました。時には、自分の考えをみんなにわかかってほしくて、黒板を使って説明したり、友だちに助けを求めたりする場面もありました。これこそが「学ぶ」こと。

また、子どもたちが自ら進んで参加する「チャレンジタイム」や「チャレンジルーム」も見てくださいました。そこでの子どもたちの様子に、来てくださった先生方は興味津々。しかも子どもたちが楽しそうに取組んでいる姿に、「うれしくなりますねえ。」というお言葉もいただきました。暇小では、自ら「やろう!という気持ちや姿勢でする学習」をたくさん経験することで、子どもたちの学び取る力と学び深める力を育てたいと思っています。

大阪府教育庁の先生方は、子どもたちがすてきでした、と笑顔で帰られました。



## ★スクールカウンセラーの面談について★

今年度から暇小に来てくださったスクールカウンセラー木邨さくら先生は、およそ毎週木曜日に勤務されています。もし、保護者の方で子どものことについて相談したいことがある、または子どもたち自身が学校生活のことやお友だちのことなどなど「ちょっとお話を聞いてほしいなあ」と思うことがあるときに、学校の先生ではない心の専門家として対応していただくことができます。

もし、面談をご希望の場合は、担当上島か担任にお申し出ください。日程調整の上、面談日時をお伝えいたします。まずは、お話を聞いてもらってみよう!ぐらいの感じで大丈夫です。

